

CCS観測井(滝ノ上層)掘削現場視察会

■日 時 :平成26年3月26日

■参加人数 :18名

■概 要 :掘削工事の始まった滝ノ上層観測井について、掘削の概要やスケジュールの説明及び現場視察を通じて情報提供を行いました。

■参 加 者 :苫小牧CCS促進協議会会員及びオブザーバー

■内 容 :1. 掘削工事の概要及び今後のスケジュール等の説明
2. 工事現場の視察

滝ノ上層観測井について

【目的】

滝ノ上層へのCO₂貯留に伴う温度・圧力・微小振動を観測するとともに自然地震を観測する

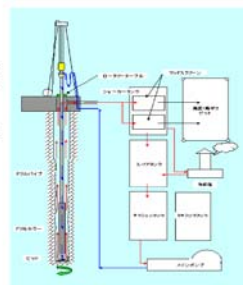
【坑井諸元】

- ・坑井名: 滝ノ上層観測井(開坑後は苫小牧OB-3)
- ・掘削深度: 2800m(鉛直井)

掘さく方法について

ロータリー(回転)掘削とは?

- ✓ ビットをつけた鉄管(パイプ)を先端から水(泥水)を噴射させながら回転させて掘進する方式。
- ✓ 多様なタイプのビットで岩石を砕いたり削ったりして穴をあける。
- ✓ ビットはドリルパイプをネジでつないで降下する。
- ✓ パイプの中から流体をポンプして掘り屑を地上まで回収する。



使用掘削装置(掘削リグ)

- ・リグ名: 110UE
- ・リグ全高: 約50m
- ・必要敷地面積: 約15,000m²
- ・掘削能力: 約5,000m(垂直)
- ・リグ馬力: 1500HP
- ・主動力: 電気モーター駆動



滝ノ上層観測井概念図

